



7月の日曜・祝日当番医

*当番医はやむを得ない事情で交代することがあります。確認はオイシャ電話(☎233-0148)で。(内)は内科も診療科目

科目	地区	5	12	19	20	26
小児科	全市	王司こども 王司上町 ☎249-1331	まつざき 梶栗町 ☎255-1234	神田 長府中土居本町 ☎245-1171	うめだ 長府東待町 ☎245-5390	かつやまこども 大字田倉 ☎260-4150
内科(内・精)	小月府	柏村 長府松小田本町 ☎248-5333	はしもと 長府松小田本町 ☎246-1313	周山 王喜本町 ☎283-2522	粟屋 長府才川 ☎248-0352	たかお 小月市原町 ☎282-8040
	新下関 北北浦	ごとう 秋根南町 ☎263-3120	有松 安岡駅前 ☎258-0246	いとう腎 山の田本町 ☎253-0211	安岡病院 横野町 ☎258-3711	吉利 後田町 ☎222-1039
		大下 形山みどり町 ☎257-0088	くにのぶ 新垢田南町 ☎251-0092	下関病院附属クリニック 梶栗町 ☎262-0832	小西 伊倉町 ☎242-5241	いけだ 一の宮町 ☎263-3311
	中央部 彦島	吉水 上新地町 ☎232-8600	ふごの 赤間町 ☎222-8008	領家 細江町 ☎250-7321	西川 上田中町 ☎222-7600	平井 宮田町 ☎222-7291
外科	全市	松井 丸山町 ☎232-2255	後藤 垢田町 ☎255-0005	下関さくら 有富 ☎257-7767	おか 王司上町 ☎248-1670	螢 金比羅町 ☎223-8000
整形外科	全市	時任 長府南之町 ☎246-0575	野村整形 綾羅木本町 ☎253-6868	井ノ口 田倉 ☎256-6772	あきの 秋根本町 ☎256-2851	きど 羽山町 ☎233-3100
婦人科	全	藤野 大字町 ☎252-2200	おがた 赤間町 ☎223-5080	おがた 赤間町 ☎223-5080	市民病院(婦人科) 向洋町 ☎231-4111	関門医療センター(婦人科) 長府外浦町 ☎241-1199
眼科	市	彦島眼科 彦島江の浦町 ☎267-8864	ひろしげ 上田中町 ☎222-9360	こん 熊野町 ☎250-1008	青木 安岡本町 ☎262-1770	伊藤 田中町 ☎232-4018
耳鼻科		午前中	おくぞの 生野町 ☎252-2030	みやざき 梶栗町 ☎258-3387	新下関 秋根南町 ☎256-8933	岡 垢田町 ☎252-1075
	菊川・豊田 豊浦・豊北	藤井 豊北町海部 ☎782-0566	藤本 豊浦町川棚 ☎772-3333	豊北病院 豊北町栗野 ☎785-0221	重本病院 豊浦町黒井 ☎772-0014	和田 豊北町神田上 ☎788-0001

科目	地区	8/2	8/9
小児科	全市	やまぐち 彦島江の浦町 ☎267-0300	(内)吉本 向洋町 ☎222-9390
内科(内・精)	小月府	岡病院 小月本町 ☎282-0070	しものせき内科 王司上町 ☎249-2288
	新下関 北北浦	やまおか 梶栗町 ☎262-1233	岡野 川中豊町 ☎255-5670
		内山 安岡駅前 ☎258-0109	やまさき 新垢田東町 ☎252-7227
	中央部 彦島	赤司 竹崎町 ☎222-9223	田村 幸町 ☎229-5010
外科	全市	にしはら 生野町 ☎251-1167	桃崎病院 田中町 ☎232-2533
整形外科	全市	だて 綾羅木本町 ☎254-0022	伊崎町 伊崎町 ☎222-1188
婦人科	全	井町 秋根南町 ☎263-3070	さいとう 細江町 ☎228-0753
眼科	市	あさの 梶栗町 ☎258-0771	まつもと 羽山町 ☎228-5555
耳鼻科		午前中	かげやま 一の宮町 ☎263-3200
	菊川・豊田 豊浦・豊北	じょうの 豊浦町宇賀 ☎776-5151	青柳 菊川町下岡枝 ☎287-0563

救急医療情報

- ▷ 下関市夜間急病診療所
毎日19:00~23:00 / ☎252-3789
 - ▷ 小児救急医療電話相談
毎日19:00~翌8:00 / ☎#8000(プッシュ式)、☎083-921-2755(ダイヤル式)
 - ▷ 救急医療機関案内サービス
毎日23:00~翌8:00(消防局対応)
/ ☎0120-379-907(プッシュ式)、☎233-9119(ダイヤル式)
- *小児科、内科、外科、婦人科の診療時間=午前9時~午後6時。ただし、豊浦地区は午後5時まで。昼の休診時間などは医療機関ごとに異なるため、事前に各医療機関に問い合わせを。

市ホームページ【夜間・休日診療の携帯・スマホサイト(QRコード)】



▷ 歯科 歯科医師会館(貴船町三丁目/☎234-8020) ▷ 豊浦病院[内科・外科](豊浦町大字小申/☎774-0511)、豊田中央病院(豊田町大字矢田/☎766-1012)は、救急対応しています。

表紙の言葉：ものづくりシリーズ⑦ 地元の伝統を受け継ぐ・赤間関硯づくり

【中村 一姫さん(三河町)】

「赤間関硯」は、古くから和硯の最高級品として親しまれ、下関は、その生産地として知られています。かつては多くの職人がいましたが現在、硯制作者は数えるほどになりました。数少ない若手職人・中村一姫さん(29)の作品が西部伝統工芸展で朝日新聞厚生文化事業団賞を受賞し

ました。
中村さんは、地元下関の工芸品「赤間関硯」の伝統を受け継ぎたいと、県無形文化財の堀尾信夫さんに6年前に弟子入りし、ただ一人の女性職人となりました。硯づくりは力仕事のようにですが手間と時間をかけるので力はいらないそうです。



受賞作品「方慶研」。縦19.7㍉、横13.4㍉、高3.5㍉。昨年の同工芸展でも別の作品が入賞。